

# EP A介護福祉士候補者 受入事例について

社会福祉法人元気寿会  
特別養護老人ホーム葉栗の郷  
主任生活相談員 福島知諒



# 事業所一覧



一宮市に2つ  
小牧市に2つ  
事業所があります

# 法人の概要

- 法人名: 社会福祉法人 元気寿会
- 設立: 2004年7月
- 職員数: 265名
- 運営事業所: 11事業所

# 施設の概要

- 特別養護老人ホーム葉栗の郷(80床)(ユニット型特養)

- 職員数:48名

- EPA介護福祉士候補者:7名

内訳:学習1年目:2名 学習2年目:2名 学習3年目:2名

- EPA介護福祉士:4名

- 特定技能1号:1名(EPAからの資格変更)

※全職員フィリピン人

- デイサービス・ショートステイ・居宅介護支援事業所を併設

# 特別養護老人ホーム 葉栗の郷



# その他外国人の配属のある施設の概要

- 特別養護老人ホームゆとりの郷(29床)
- 特定技能1号:3名(ベトナム人)
  
- 特別養護老人ホーム幸の郷(100床)
- 特定技能1号:3名(ベトナム人・ネパール人)
- 介護:1名(タイ人)
  
- デイサービスセンター幸の郷
- 特定技能1号:1名(ベトナム人)



shiwase1

特別養護老人ホーム  
ゆとりの郷

特別養護老人ホーム  
幸の郷



# EPA介護福祉士候補者受入れのきっかけ

- 初めてEPA介護福祉士候補者を受け入れた当初は、介護の職員の人数は充足していました。
- 今後も職員の人員不足で外国人の方の力が必要になってくることを考えて、日本人と同じ土俵に立って働くことはどれくらい時間がかかるのか、本当に日本人と働けるのか、どう接すればいいのか、先進的に進めていこうと法人で形になったのがきっかけです。



# EPA介護福祉士候補者受入れのメリット

- フィリピンで半年、来日して半年日本語教育の時間が与えられているため、特定技能の方に比べて日本語の理解はできます。
- 補助金制度や勉強時間も確保され、介護福祉士取得に向けてのカリキュラムが揃っています。
- 職員は教えることについてのスキルアップに繋がり、伝える力が養われます。
- EPA介護福祉士の中には日本語能力試験N2を取得している方もいますので、その方に付き添ってもらい、通訳してもらうこともあります。

# EPA介護福祉士候補者受入れのデメリット

- 外国人が増えてくると、ついつい現地の言葉で話しがちになってしまいます。入居者の方にとっては不安を煽ってしまう材料になってしまいます。
- 勤務が外国人で偏ってしまうこともあり、面会時、家族が伝えたいことが伝えられないこともあります。

# EPA介護福祉士候補者受入れの事前準備

## ★事業所職員★

- 該当の国の文化・その国の特性(性格等)
- 入国までの流れ、候補者のレベル等の情報共有

## ★EPA職員★

- 先輩職員としてのあり方、協力してほしいことの共有
- 入職前候補者との事前面談への参加(2回)

## ★その他の職員★

- 書類の作成や、候補者の情報共有

# 施設勤務初日からの予定

## 〇〇さん・〇〇さんタイムスケジュール

※予定が前後する可能性もありますので、その都度連絡致します。

日付/曜日	8:30	9:30	10:30	11:30	12:00~13:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:30
	事務所顔合わせ 入職書類確認	アパートの説明	持ち物確認 買い出し		休憩	買い出し			規定 雇用契約書	
担当者	事務所職員	本部長・部長				部長			事務長	
	行政の手続き				休憩	さん 日本語学習 (ZOOM)			さん 日本語学習 (ZOOM)	
担当者	福島									
		日本語勉強or必要時買い物			休憩			日本語勉強		
担当者		事務所職員						事務所職員		
(土)	休み									
(日)	休み									
	接遇	理念		ユニット・学習	休憩	口座開設	施設見学 ユニット挨拶		現場説明	
担当者	施設長	施設長		施設長		銀行	係長		係長	
	ユニット オリエンテーション		ユニット配属		休憩		ユニット配属			
担当者	係長・ユニットリーダー		ユニット職員				ユニット職員			

# 勤務の年間スケジュール

・エケ

令和〇年度 EPA業務進捗プログラム							
	令和4年2月	令和4年3月	4月	5月	6月	7月	8月
内容	①・職場環境に慣れる。 ・コミュニケーション ・居室掃除、洗い物、洗濯などの間接支援。 ・生活記録、個別ファイル、申し送りノート等の閲覧。 ・ユニット会議等参加。 ②下記把握。 食事形態 排泄(トイレ、パット交換、アイテム) 入浴	①②の継続。  ③下記見学。 食事 排泄 入浴支援 口腔ケア 移乗 更衣 体位変換 陰部洗浄  ・食事、おやつ準備 ・生活記録に記入	①②③の継続。  ③の実践。 ④呼び出しボタン対応。 薬の把握、実践。	①②③④の継続。	①②③④の継続。  ⑤早番、遅番の見学、実践。	①②③④⑤の継続。	①②③④⑤の継続。
	※日勤3	※日勤5	※日勤5	※変則勤務開始	※変則勤務開始	※変則勤務開始	※変則勤務開始
	進捗状況確認・修正	左記と同じ	左記と同じ	左記と同じ	左記と同じ	左記と同じ	左記と同じ
	9月	10月	11月	12月	令和5年1月	2月	
内容	①②③④⑤の継続。  ⑥申し送りの練習。	①②③④⑤⑥の継続。	①②③④⑤⑥の継続。	①②③④⑤⑥の継続。  ⑦早番、遅番の確認と修正。	①②③④⑤⑥⑦の継続。	早番、日勤、遅番の独り立ち。	
	※変則勤務	※変則勤務	※変則勤務	※変則勤務	※変則勤務	※変則勤務	
	進捗状況確認・修正	左記と同じ	左記と同じ	左記と同じ	左記と同じ	左記と同じ	

# 生活における支援

- 自転車に乗れない候補者もいます。自転車の乗り方を教えることも必要です。
- 買い物や生活に必要なところを伝えます。
- 病院受診、書類の提出、ビザ更新の書類作成更新も付き添っていきます。また相手の話すスピードが早く理解できないこともあるため、Google翻訳を使い伝えることもしています。
- 寮の分からないこと、生活で困ったことは主任が一括して、グループLINEを使って共有しています。
- 雪の日等は職員と協力して買い物支援にも行っています。
- 外国人の方と日帰り旅行を計画し、親睦を深めます。

# EPA介護福祉士候補者の生活をする職員寮

- 施設から徒歩30秒ほどで、EPAの方が住んでいる寮があります。
- 生活に必要な不可欠な物は法人で準備し、故障等があったら、法人で買い替えます。



# 勉強のスケジュール

学習1年目	学習2年目	学習3年目
8:30~9:15 自主学習	8:30~10:30 介護の勉強	8:30~10:00 自主学習
9:15~11:15 日本語講師	10:30~11:20 自主学習	10:00~12:00 漢字の勉強
11:15~12:15 休憩	11:20~13:20 日本語講師	12:00~13:00 休憩
12:15~13:00 自主学習	13:20~14:20 休憩	13:00~13:30 ユニットへ
13:00~15:00 介護の勉強	14:20~15:00 自主学習	13:30~15:30 日本語講師

- ・勉強は毎週木曜日に計5時間30分の実施しています。
- ・介護の勉強は生活相談員(主任)・ケアマネージャー(係長)
- ・学習1年目の漢字の勉強は事務所職員が担当しています。
- ・日本語の勉強はN3取得のために、外部から日本語の講師を招き、授業をしています。
- ・木曜日以外にも国際厚生事業団主催の研修等がありますので、各リーダーと相談して勤務を作成し、出来るだけ、勤務時間内でできるように対応しています。勤務時間内に出来ない時には、本人に直接説明して、理解してもらっています。



# EPA介護福祉士候補者受入れ(1年目)

- 職場適応を進めるために日勤での指導体制とし、就業時間内に毎月1時間程度振り返りの時間を設け不安を解消します。
- 同時並行で、就労時間内に毎週2時間の日本語学習講座を受講します。
- JICWELSの標準的学習プログラムに準拠し、テキスト教材はJICWELSより配布されるものを使用します。
- 外国人介護福祉士候補者学習支援補助金を活用します。
- 認知症基礎研修を勤務時間内で行います。
- ※勉強のスケジュールは別紙参照

# EPA介護福祉士候補者受入れ(2年目)

- 就業時間内に専任講師による日本語講座を上半期に2時間、国家試験対策講座を下半期に2時間行います。
- 介護の勉強はケアマネジャー、生活相談員が2時間行います。
- 自主学習を1時間30分行います。
- テキスト教材はJICWELSより配布されるものを使用します。



# EPA介護福祉士候補者受入れ(3年目)

- 就業時間内に専任講師による国家試験対策講座を2時間行います。
- 介護の勉強はケアマネジャー、生活相談員が2時間行います。
- 自主学習を1時間30分行います。
- テキスト教材はJICWELSより配布されるものを使用します。
- 国試ナビ、過去問を中心に使用します。
- JICWELSのホームページにも過去問があり英語版もあるため、両立して使用しています。
- 介護実務者研修を時間外で行ってもらいます。



# EPA介護福祉士合格後の支援

- ビザ変更の書類作成をします。
- 候補者同様分からないことはLINEで共有します。
- 本人たちとのコミュニケーションを図ります。

# 学習における留意点

- 翻訳すると一つの意味、日本語であればたくさんの意味が出てくる事が多々あります。使い分けや、意味を説明することが大変かもしれません。
- 日本の法律に興味を持ってくださる方が多いですが、文化の違いがあるため、なかなか理解するのが難しい候補者もいますので、何度も反復すると良いです。
- 理解出来たかの確認では、必ずと言っていいほど、「分かりました」と言われますが、ほとんどわかっていないと思います。理解出来たかの確認するためには、分かったことを口に出して言うことで、初めて確認が出来ます。

# EPAの業務で大変なこと

- 外国人の中でもトラブルもあります。またシェアハウスにしたこともありましたが、トラブルも多かったので、1人1部屋の対応に変えました。
- 自分の主張をされる方がいますので、根拠のある説明をすることが、難しいです。
- EPA職員は日本人の職員より小さなコミュニティです。異国で勤務しているため、ストレスもたまりますので、気分転換の支援も大切です。

# 今後の施設としての課題

- 国家試験合格100%を目指す。
- EPA介護福祉士候補者の時に日本語能力試験N3を取得してもらいます。プロメトリックも出来れば取得し、自信をつけてもらいます。
- 定着した外国人の中で指導役を作っていく。



**ご清聴ありがとうございました。**